



但馬水産技術センターだより



漁況情報 (G1208号)

平成24年8月27日

兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

ハタハタ・アカガレイ・エチゼンクラゲに関する情報について (平成24年度底びき漁期前調査結果)

平成24年8月8～9日および8月17～21日に島根県日御碕沖～但馬沖の水深180～350m(図1、表1)で、漁業調査船「たじま」により、トロール網試験操業を実施しました。結果の概要は以下の通りです。

① ハタハタ(秋漁)に関する情報

- ・ハタハタは大山沖から隠岐北方漁場にかけてまとまった入網がありました。特に大山沖、隠岐東方の水深210mでは、500kg/網以上の大量入網がありました。(表1、図2)
- ・1網当たり入網重量は大山沖、隠岐東方で2005(平成17)年以降の最高となり、全域平均でも117kg/網と前年の2倍以上、2005年以降の最高となりました。(表2、図3)
- ・漁獲物は、隠岐東方および隠岐北方で2才魚(体長16cm前後)および3歳魚(同19cm前後)の中・大型魚の比率が高く、他の海域では1歳魚(同14cm前後)および2歳魚が多くなっています。(図4)全体としては2歳魚が最も多く、1歳魚、3歳魚がこれに続いています。(図5)
- ・以上のことから、9-10月の漁獲量は近年の高水準(2007年並)で推移することが予想されます。(図6)漁場については隠岐東方、大山沖を中心に隠岐北方にかけて形成されると見られます。漁獲物は中型の2歳魚を中心に小型の1歳魚、大型の3歳魚が混じるでしょう。

② アカガレイ(秋漁)に関する情報

- ・アカガレイの漁獲は但馬沖の全点で認められ、270～350mでは大型雌個体のまとまった入網が見られました(図7、8)。昨年は皆無に等しかった隠岐島周辺でも今年は少ないながら入網が見られています。(表1、図7)。
- ・但馬沖での入網量は前年を上回りました。(1.3倍)
- ・以上のことから秋漁は但馬沖以東の水深270m以深を中心に漁場が形成され、前年を上回る漁獲が期待できます。
- ・水深210m付近には体長16-20cmの小型個体が分布しています。この水深帯で操業する場合は、これらの保護に努めて下さい。

③ エチゼンクラゲに関する情報

- ・24点中9点(いずれも隠岐島周辺)で入網しました。(表1、図9)海面では隠岐島西側で1個体を確認したのみです。
- ・入網個体数は多くて1網に4個体、傘径は12-110cm、全般に肉厚は薄い印象でした。
- ・大量に来遊した2009(平成21)年に比べると少ないものの、昨年、一昨年よりは多く、注意が必要です。
- ・大型クラゲ出現情報(JAFIC) (<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>) や出現予測(水研センター) (<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/frayosoku21.html>) が公開されています。引き続き最新の情報収集に努めて下さい。

以上、操業の参考にして頂ければ幸いです。

お問い合わせ先：兵庫県但馬水産技術センター(担当：大谷)

TEL：0796-36-0395 FAX：0796-36-3684

email：nourinc_tajima@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ：http://www.hyogo-suigi.jp/tajima/index.htm

平成24年度底びき漁期前調査結果 資料

1)調査の目的

底びき解禁前のハタハタ、アカガレイ、エチゼンクラゲ等の分布、体長組成等に関し、情報の収集と提供を行う。

2)調査日時

平成24年8月8～9日(但馬沖)

平成24年8月17～21日(大山沖～日御碕沖)

3)調査海域

但馬沖から日御碕沖にかけての水深 180～350m海域(図1参照)

4)使用船舶

兵庫県 新漁業調査船「たじま」(199トン)

5)調査内容

①トロール試験操業

図1に示した計24点において、底びき試験操業を実施。

使用漁具:着底トロール網、袋網14節、袖先間隔約28m、間口高さ約 2.1m、曳網方法:3knot、30分(約1.5マイル)曳き。

②海洋観測

定点におけるSTDによる海底までの水温、塩分観測と、網に取り付けたセンサーによる海底水温の計測を実施。

③魚探反応の収録

トロール曳網時の魚探反応を収録。

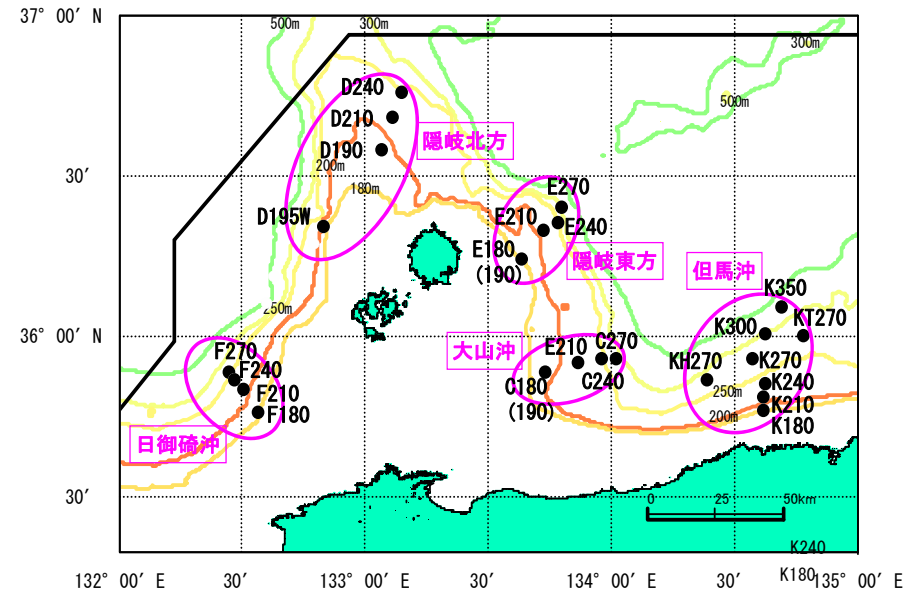


図1 調査海域図

表1 定点別魚種別入網状況

月日	曳網開始時刻	エリア	操業点番号	曳網開始位置				平均曳網水深	漁区番号	表面水温(°C)	海底水温(°C)	主要魚種別入網重量(kg)								その他	
				北緯		東経						ハタハタ	アカガレイ	ソウハチ	ヒレグロ	ハイ類	エビ類	ホケンケ	イチゼンクラゲ		
				度	分	度	分														
8/9	8:32		K350	36	5.9	134	41.3	338	8086	28.1	1.0		111.1	0.6	0.3	1.9	9.5	197.7			
"	6:58		K300	36	1.0	134	37.1	302	8089	28.0	1.1	0.2	156.0		0.1	4.5	3.7	183.4			
"	10:15		KT270	36	0.3	134	46.6	267	8086	28.2	1.3	0.7	136.3	1.1	3.6	3.1	1.5	8.9			
8/8	16:45	但馬沖	K270	35	56.0	134	34.3	271	8097	28.6	1.1	0.2	40.2		6.9	3.1	2.7	53.9			
"	15:09		KH270	35	52.2	134	23.0	278	8191	28.6	1.1	0.5	60.0	0.6	6.0	1.5	1.2	28.9			
"	12:50		K240	35	51.6	134	37.1	234	8097	28.4	1.6	4.2	27.8		1.1	16.7	0.9	7.0			
"	11:25		K210	35	48.9	134	48.9	217	8097	28.2	2.3	7.6	44.0	3.5	1.0	29.5	0.8	5.9			
"	10:04		K180	35	46.6	134	37.0	178	8096	28.0	3.4	24.5	21.8	2.1	0.4	0.0	0.0				
8/21	7:09		大山沖	G270	35	56.1	134	1.1	273	8197	28.2	1.4	9.5	7.8	1.1	4.8		0.5	51.6	21	
8/17	12:46			G240	35	56.3	133	57.4	241	8291	29.1	2.0	302.1	21.7	6.0	0.6	34.7	0.1	0.6	5	
"	14:32	G210		35	55.3	133	51.5	211	8291	29.3	3.0	789.7	5.3	3.1	0.1	12.4	0.4		6		
"	16:21	G180(190)		35	53.6	133	43.9	191	8294	30	3.1	61.9	9.0	0.1	0.2	(9.0)	0.4				
8/19	8:38	隠岐東方	E270	36	24.2	133	47.5	278	8284	28.3	1.3	113.4	20.4	0.2	5.5	3.9	0.9		22		
"	10:20		E240	36	21.4	133	46.6	243	8284	28.2	1.5	130.4	6.3	2.1	2.6	6.7	1.4	5.3			
"	12:02		E210	36	20.2	133	43.4	213	8284	28	2.0	553.7	0.8	2.9	7.7	23.6	0.9	0.1		ニシン0.2kg	
"	13:37		E180(190)	36	14.6	133	38.0	191	8285	28.3	3.1	125.7	1.2	1.3	0.1	1.1	1.0				
8/18	14:21	隠岐北方	D240(230)	36	45.6	133	8.8	232	8378	28.1	3.4	220.9	2.9		10.6	3.7	1.1	2.0	60	ニシン2.7kg	
"	12:31		D210	36	41.0	133	6.6	208	8378	28.3	4.2	115.8	0.5		2.0	14.1	(1.4)	2.6	30	ニシン3.0kg	
"	10:41		D190	36	34.9	133	3.7	193	8379	28.7	2.9	3.6	2.4		3.0	6.3	0.2		15	ニシン19.5kg	
"	8:13		D195W	36	20.8	132	49.9	197	8484	29.1	2.5	144.2	0.6	0.4	0.8	19.6	0.0			ニシン10.3kg	
8/20	12:09	日御碕沖	F270(260)	35	53.6	132	26.8	260	8591	28.6	1.6	0.8	11.3	15.5	13.8	17.9	1.4	49.8		ニシン0.8kg	
"	10:15		F240	35	52.4	132	28.3	235	8591	28.5	3.0	0.8	4.6	1.9	11.2	11.7	0.4	30.2	12	ニシン0.5kg	
"	8:36		F210	35	50.4	132	30.4	209	8497	28.5	3.8	3.6	0.9	3.9	7.4	13.9	1.1	5.5	20		
"	6:58		F180	35	46.2	132	33.7	173	8498	28.6	5.1	(1.5)	0.6	0.4	2.7	8.4	0.8			ニギマス1.8kg	

()は推定値を含む

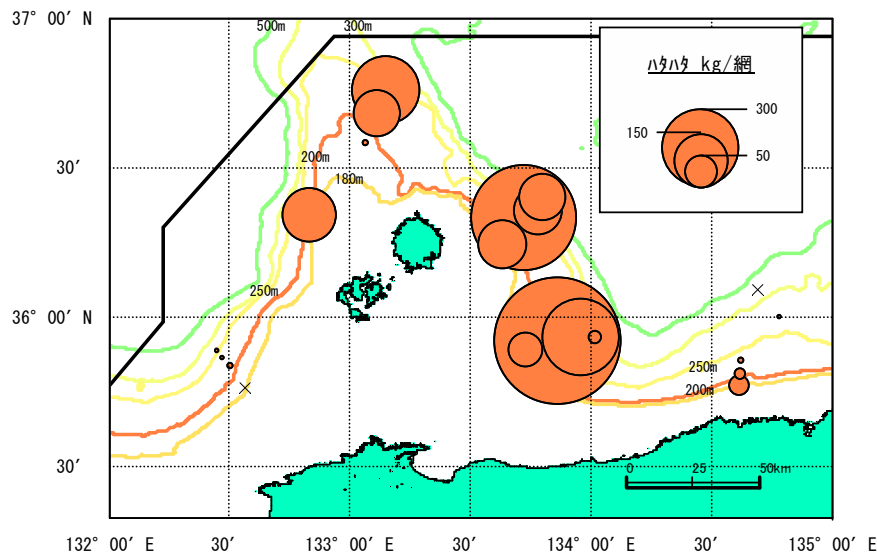


図2 ハタハタ入網重量の分布(kg/網)

表2 エリア別1曳網当たりハタハタ入網量

(曳網水深166-255m、袖先間隔比で補正)

単位:kg						
年\エリア	日御碕沖	隠岐北方	隠岐東方	大山沖	但馬沖	平均
2005	—	—	70.0 (1)	—	13.8 (3)	27.9
2006	—	70.4 (3)	48.4 (1)	—	3.9 (3)	38.7
2007	—	181.9 (3)	107.1 (2)	209.0 (1)	4.3 (3)	109.1
2008	—	—	—	107.6 (2)	0.5 (2)	54.0
2009	7.6 (3)	29.9 (3)	25.3 (3)	34.3 (2)	3.8 (2)	20.4
2010	1.5 (3)	76.8 (3)	42.0 (3)	14.9 (3)	3.7 (3)	27.8
2011	13.6 (4)	90.9 (2)	135.3 (3)	35.9 (3)	9.1 (3)	51.8
2012	1.5 (3)	85.0 (3)	202.2 (3)	288.1 (3)	9.1 (3)	117.2

()内は操業点数

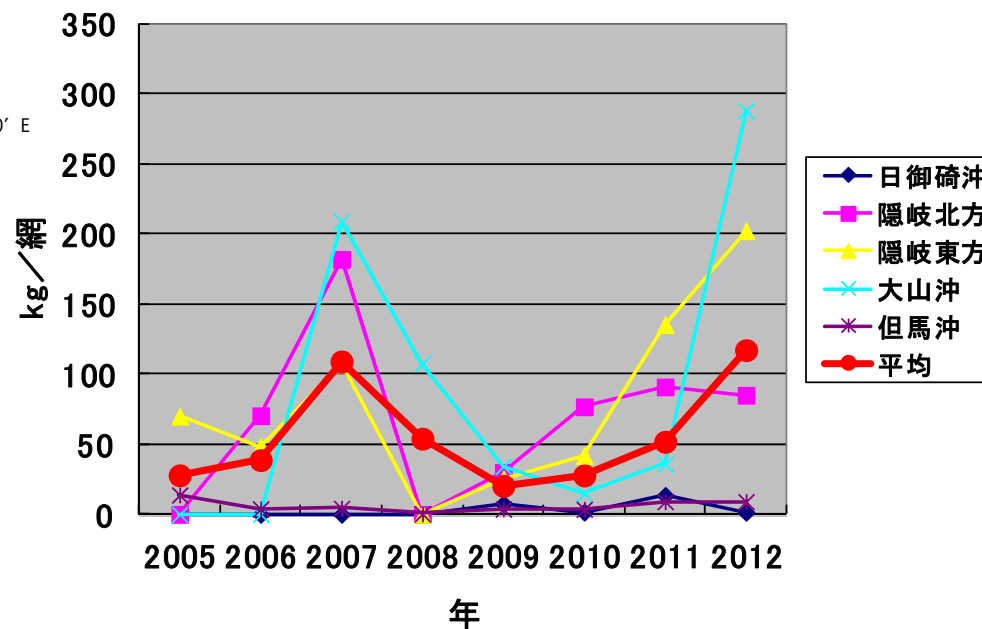


図3 1曳網当たり入網重量の年推移
(調査船、網の違いは袖先間隔の比で補正)

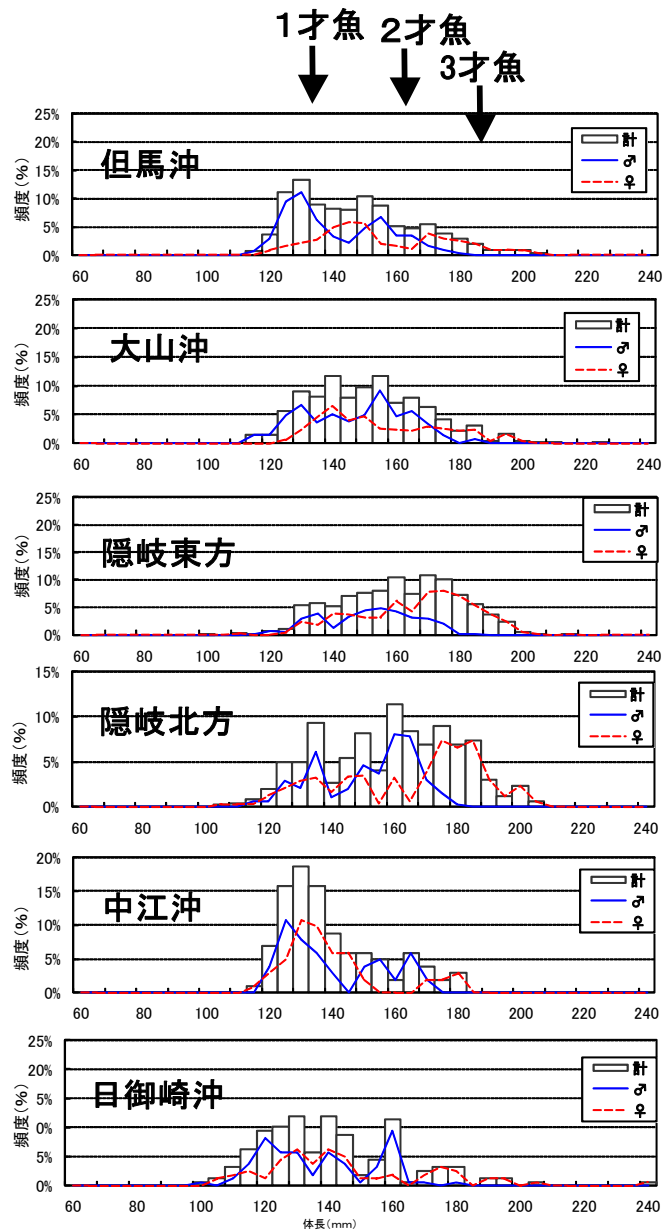


図4 エリア別ハタハタ体長組成 (2012年)

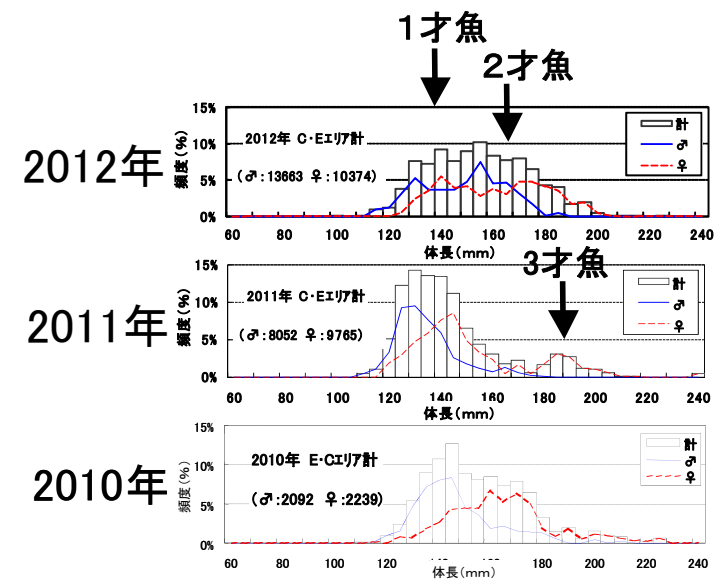


図5 近年のハタハタ体長組成 (隠岐東方～大山沖)

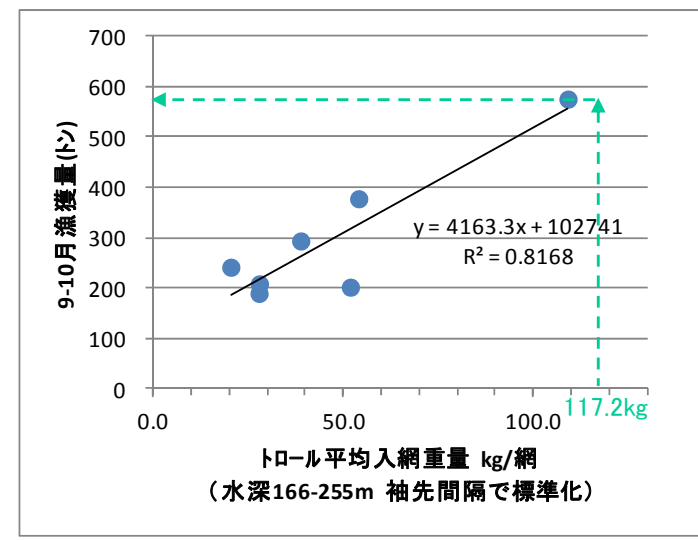


図6 調査平均入網重量と9-10月のハタハタ漁獲量との関係

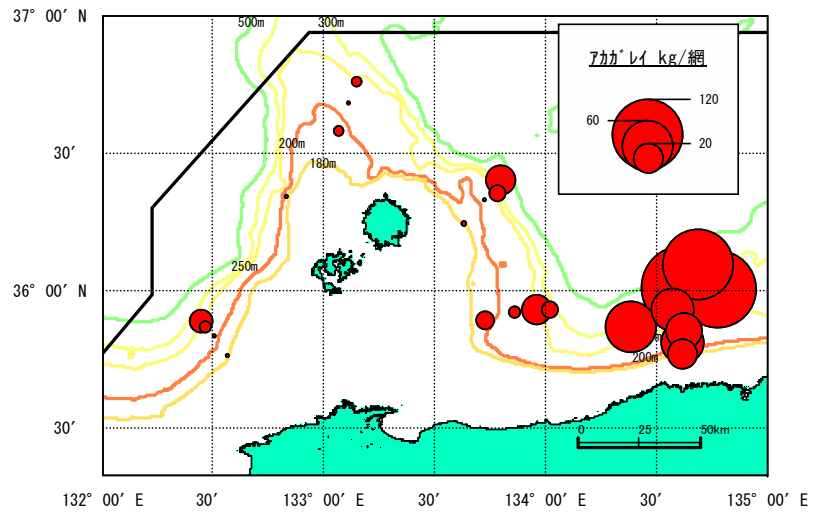


図7 アカガレイ入網重量の分布(kg/網)

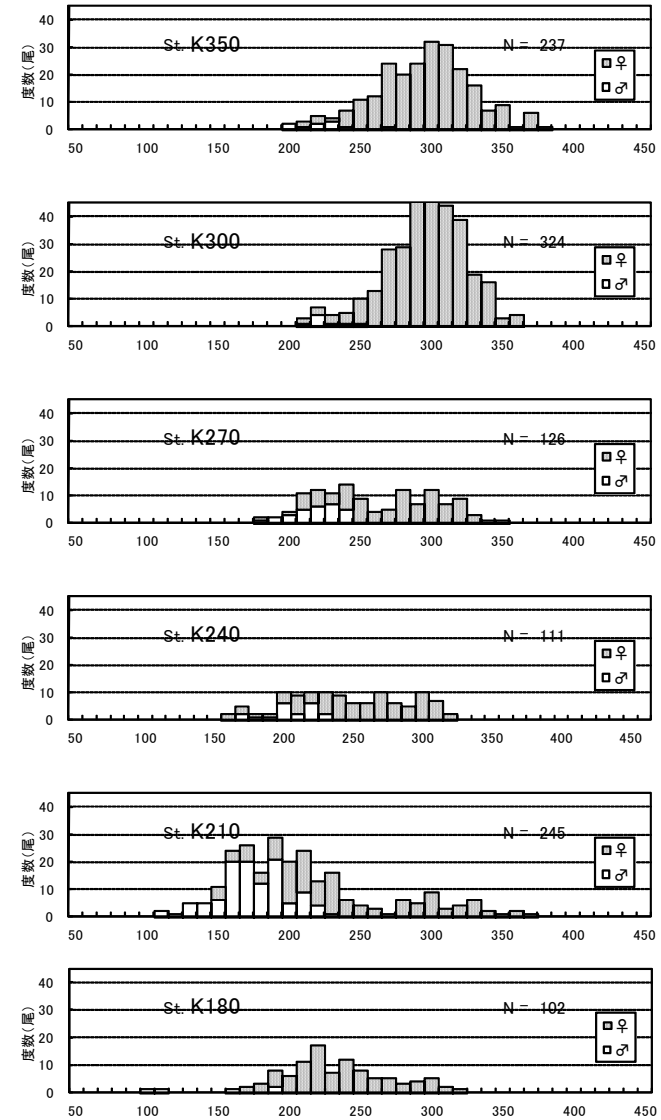


図8 定点別アカガレイ体長組成
(2012年香住沖)

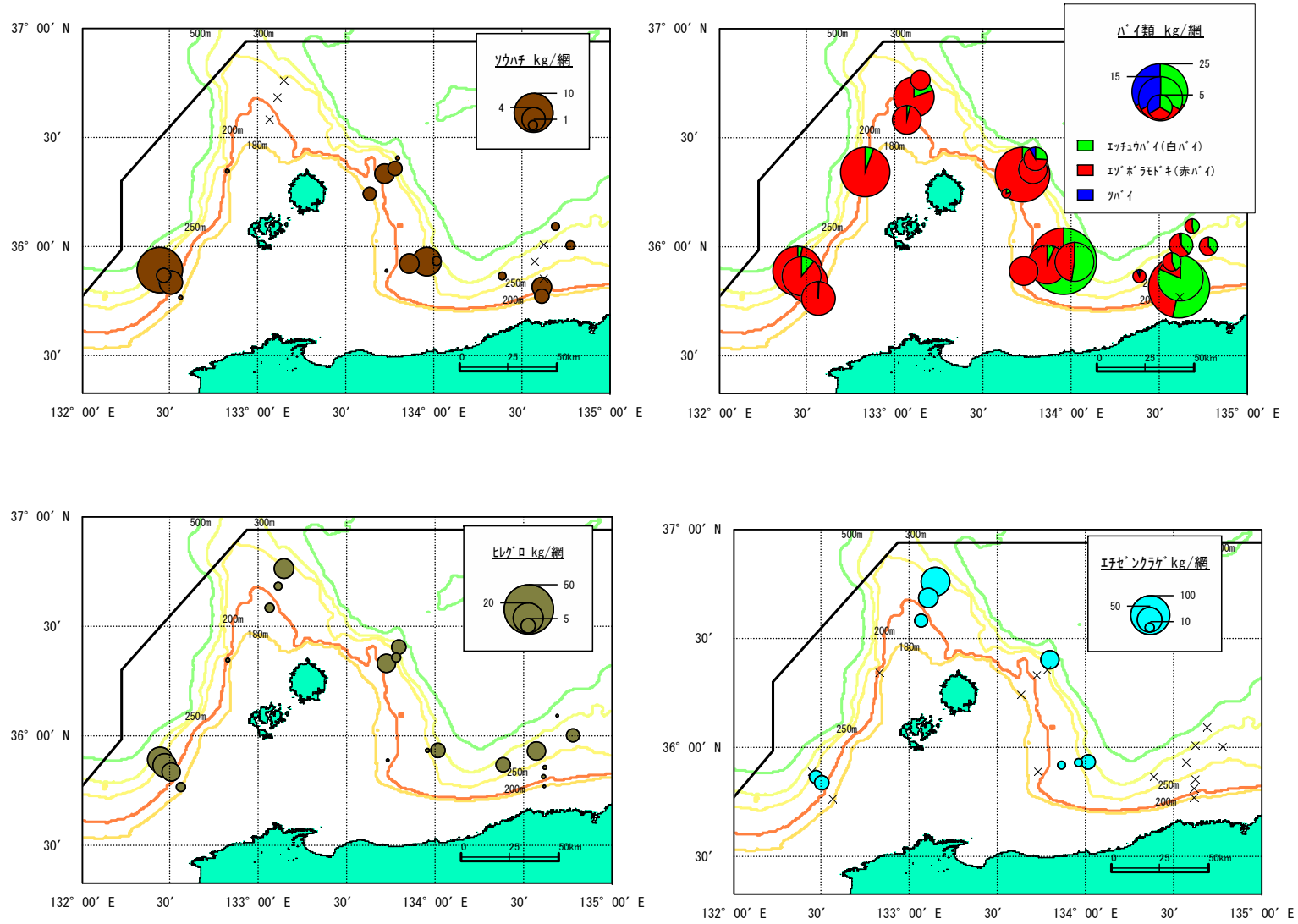


図9 その他主要魚種等の入網重量の分布(kg/網)